

2026年5月7日

内閣官房 国家サイバー統括室  
対処調整・官民連携等ユニット**Linux カーネルの深刻な脆弱性 (CVE-2026-31431) について (注意喚起)**

## 1. 対象ソフトウェア

Linux カーネル 4.14 以降の一定のバージョン (Ubuntu、RHEL、Debian、Amazon Linux、SUSE など各ディストリビューションの具体的なバージョンについては、それぞれの開発元が提供する公式情報をご確認ください。)

## 2. 脆弱性悪用による影響等

本脆弱性を悪用することで、ローカルマシンにログイン可能なユーザーが、Linux カーネルに存在する脆弱性を利用した攻撃を実行し、管理者権限を取得する可能性があります。これにより、システムの不正操作や機密情報の漏えいなどの被害が発生するおそれがあります。

## 3. 悪用状況

CVE-2026-31431 は、CISA が提供する KEV カタログに追加されており、実際に悪用されていることが確認されています (参考 URL①)。

## 4. 対応

本脆弱性に対しては、修正を含む Linux カーネルパッケージが公開されています。利用しているディストリビューションの開発元が提供する情報を確認のうえ、速やかに修正プログラムの適用または緩和策の実施を行うことを強く推奨します (参考 URL②、③、④、⑤、⑥、⑦)。

## 参考 URL

- ① CISA Adds One Known Exploited Vulnerability to Catalog (CISA)  
<https://www.cisa.gov/news-events/alerts/2026/05/01/cisa-adds-one-known-exploited-vulnerability-catalog>
- ② Ubuntu: CVE-2026-31431  
<https://ubuntu.com/security/CVE-2026-31431>
- ③ Red Hat: CVE-2026-31431  
<https://access.redhat.com/security/cve/cve-2026-31431>
- ④ Debian: CVE-2026-31431  
<https://security-tracker.debian.org/tracker/CVE-2026-31431>
- ⑤ Amazon Linux: CVE-2026-31431  
<https://explore.alas.aws.amazon.com/CVE-2026-31431.html>
- ⑥ SUSE: CVE-2026-31431  
<https://www.suse.com/security/cve/CVE-2026-31431.html>
- ⑦ Copy Fail  
<https://copy.fail/>